



都路

未来を創る
人間性豊かな 都路っ子の育成

令和2年12月23日 発行責任者 校長 安瀬 一正

冬の体力づくり

都路小HP R2.12.22現在
訪問者 277,348人
アドレス



※都路っ子の活動をほぼ毎日更新中！

冬至を迎え、寒さの厳しい季節になりました。

この季節大人はどうしても家に閉じこもりがちになりますが、子どもたちは違います！雪が積もれば、校庭に出て「雪合戦」、お日様がある日は、玄関前でなわとびをしています。寒い冬場だからこそ、春に向けて体力づくりが重要です。

12月からの火、木曜日の業間の時間は、ランランタイムから「ピョンピョンタイム」に変更です。運動会と同じ4つの縦割り班に分かれて長縄跳びの連続回数に挑戦です。



上学年児童がなわを回しますが、跳ぶ（跳ばせてあげる）タイミングが難しいこともあります。そんなときは、班で話し合ってみんなの気持ちを一つにします。都路っ子の団結力は、このような活動の積み重ねで培われていきます。

また、県教委健康教育課主催のWebなわとびコンテストにも昨年に引き続き、学年ごとに参加しています。リアルタイムで他校の記録が更新されますので、それを励みとして自分たちの目標に向かってがんばっています。



ご篤志ありがとうございます。



今年も多くの方々を支えられ教育活動を行うことができました。

地域学校支援ボランティアの方々には、朝の時間や授業において読み聞かせや体験活動、講話をしていただいています。

また、先日、「これから大掃除で使うでしょうから、必要になるでしょう」と吉田様が来校され、手作りのそうきんを寄付してくださいました。大切に使用させていただきます。

地域の方々のお気持ちを大切に、今後も教育活動を行ってまいります。ありがとうございました。

冬の体力づくりその2

12月初めに、田村市の「田村っ子の元気を支援する事業」補助金を活用し、123年生が、今年も郡山スケートリンクで「スケート教室」を開催しました。インストラクターの指導のもとで氷の上での立ち方、転び方、歩き方を教わりました。飲み込みの速い子どもたちは、コロコロとかわいらしく転びながらもすぐに滑れるようになります。

持参したおいしいお弁当をいただき、大満足の日となりました。



全校体験研修旅行

11月20日(金)に、全校生がいわき方面へ体験研修旅行に出かけました。この研修は原発事故からの復興を目指す市町村への補助金を活用しています。昨年度の計画では、キッザニア東京での職業体験の予定でしたが、コロナ感染予防のため変更しました。

始めに、アクアマリンふくしまで生き物を観察したり、観望を楽しんだりした後はお昼ご飯です。こちらは、長年ご支援いただいている岡山操山LCの皆様からの支援金を活用し、レストランでいただきました。おいしい昼食に子どもたちも大満足です。

午後からは、下学年は隣接するショッピングモールでのお買い物体験、上学年はアンモナイトセンターで化石掘りに挑戦です。

初めての体験でしたが、目を輝かせながら活動できました。関係の皆様には感謝申し上げます。

